



ひろい世界の
わたしと
あなた。



ホームページはコチラ

 秋津療育園
Social welfare corporation TENDOKAI

ひろい世界の
わたしと
あなた。

一人ひとり個性があって
生き方も違うけど住んでいる世界は同じ
わたしも
あなたも
このひろい世界のほんの一部
世界のひろさに限りがないように
わたしたちの幸せも
どこまでもひろがっていく
どこまでもつづいていく
このひろい世界でみんな一緒に生きている

はじめまして。

秋津療育園の想い

わたしたちの生きるこの世界は
重い障害をかかえた人も
その人をサポートする人も
みんなが同じ目線で
同じ場所で
同じ時間を
共有して生きている

一人ひとりが自分の幸せを
誰かの幸せを一番に考えて
それぞれの想いに寄り添いながら
60年以上の間
想いを次いで
みんな一緒に生きている

秋津療育園のこと

社会福祉法人 天童会秋津療育園は、
重症心身障がい児者が、その人らしく
人生を実現させるための施設です。
利用者が家庭の延長として秋津療育園
で一生を過ごすことができるように、健康
や日常生活の先にある、一人ひとりの
「豊かな日常」をサポートしています。



「日常」のご紹介

秋津療育園では職員が「健康の先にある豊かな日常」を目指し、利用者の命を守り不調の軽減に努めながら、毎日と一緒に過ごしています。



栄養満点!

7:00

起床

7:30

朝食



10:00

健康チェック・入浴・活動

11:30

昼食

13:00

活動・リハビリ

17:30

夕食

21:00

就寝

お散歩日和!



起床

大切な一日が始まります。



起床したらベッドから車椅子に移乗し、洗面、食事の準備をします。毎朝の清潔のケアをしながら体調チェックも欠かしません。一人ひとりに寄り添っているから利用者の少しの体調の変化でも見逃しません。

食事

手作りの食事には愛情がこもってます。



利用者にとって食事は楽しみの時間!でも食べるのって体力も必要なんです。食事介助をしながら利用者の体調や気分にも心を配ります。



健康チェック

安心して毎日を過ごしています。



一人ひとり挨拶をしながら健康状態をチェック。夜勤からの申し送りが終わると、必要な看護処置を行います。定期的に歯科耳鼻科受診も行っています。

活動

日々の成長を間近で見られる喜び。



日中は外を散歩したり、音楽や運動、マッサージなどをして過ごします。季節行事などをはじめ、スノーブレンやアロマセラピー、各種取り組みなども計画的に行っています。



リハビリ

出来ること、楽しめることを増やしたい。



利用者が快適な日常生活を送り、様々なことに取り組んでいけるようリハビリを通して、心と身体作りのお手伝いをしています。

就寝

明日も笑顔で過ごして欲しい。



夜間は体位変換や体温調節、生命確認などを通じ利用者が安眠できる支援を行っています。

4つの病棟

利用者は、障害や病気の状態により4つの病棟に分かれて生活しています。わたしたちは一人ひとりの状況を把握し、それぞれの思いや願いに寄り添った療育活動を行っています。



第1棟

一般病床

庭に咲き誇るバラや様々な花を眺めながら演奏会や日光浴を楽しんでいます。医療的ケアが必要な利用者も多く、適切な看護と支援を軸に利用者のライフステージを意識した療育活動を展開しています。

第1棟

第3棟

療養病床

利用者一人ひとりの要望・思いに寄り添いながら看護や支援を行っています。利用者はパソコンや将棋、トランプなどを楽しむ方も多く利用者同士の交流も活発です。そのため利用者同士の絆も深く、運動会やゲームはいつも大変盛り上がります。



第3棟

第2棟

療養病床

在籍数56名と最も利用者の多い病棟です。利用者一人ひとりの症状や好みに合わせた個別活動・グループ活動を中心に、リラクゼーションからダイナミックな取り組みまで多岐にわたって実施しています。



第2棟

第4棟

一般病床

一般病床でありながら運動機能が比較的高い利用者が多く在籍しています。運動を多く取り入れながら機能維持を重点に置いた活動を展開しています。医療度の高い方も、安心して活動に参加できるよう看護師が付き添っています。



第4棟

日中活動

秋津療育園ならではの活動の様子をご紹介します。

日中活動

● カレッジ

- ・ 高校卒業後の学びの場（樺大学）

● ICT活動

- ・ iPad 装置を使った活動
- ・ パソコン入力装置を使った活動
- ・ 視線入力訓練

● リラクゼーション

- ・ スヌーズレン
- ・ セラピールーム
- ・ (アロマを取り入れたマッサージ)
- ・ サウンドヒーリング
- ・ (音叉を取り入れたマッサージ)

● 音楽活動

- ・ 利用者主体の演奏会
- ・ 職員によるコンサート

● グループ活動

- ・ 制作活動
- ・ 勉強会
- ・ 運動
- ・ 園芸

● 個別活動

- ・ 個々に合わせた、取り組み・機能維持

● 食育活動

- ・ 外食
- ・ 料理教室
- ・ 王子様カフェ
- ・ バイキング
- ・ 世界の料理

● 戸外活動

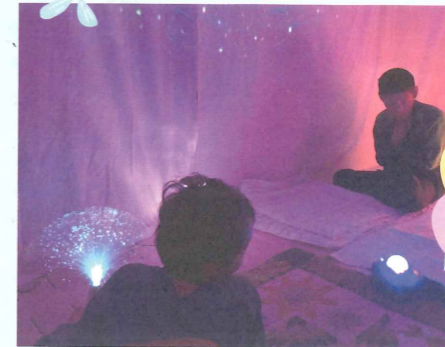
- ・ 外出支援
- ・ 園外療育活動
- ・ ドライブ
- ・ 散歩



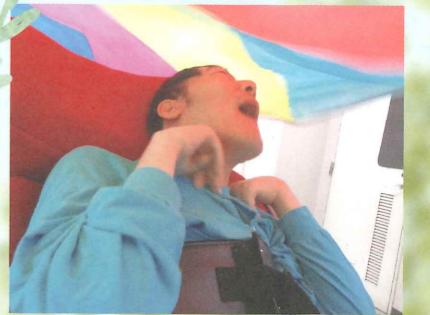
誕生日会



音楽活動



絵本読み聞かせ



利用者と職員が
寄り添い、共に歩む。
そんな私たちの毎日は
笑顔にあふれています。

特別な、クリスマス会

私たちにとってクリスマス会は特別です。まだ重症児という言葉もない60年以上前、重い障害を持って生まれた子どもたちの「楽園」をつくろうと、キリスト教の精神のもと創設者である草野熊吉の思いから秋津療育園はスタートしました。



創設者草野熊吉の思い →

草野熊吉は次のような思いをのちに発刊された著述集に記しています。「当時、家庭裁判所の調停員の仕事のなかで、離婚の申し立てに障害児を抱えた家庭が多いことに気づいた。私が子供を引き受けることで、若い人たちが安らかな家庭を維持できるならこんな嬉しいことはない」こうして、障害児を保護することにより家庭の不幸を未然に防ぎ、障害児が家庭の延長として一生を過ごせる場所とし、現在の地に定員21床から開設しました。開設から60年以上の間、秋津療育園は草野熊吉の思いを受け継ぎながら、安寧な日々を送って頂けるよう発展して参りました。そして今、利用者がその人らしく、輝く、人生の履歴のために「人生の物語」を大切に歩み続けています。

草野熊吉—その足跡—著述集—より抜粋

理念

私たちは、障害者の生命と生活を守り、心身の成長・発達を援助し、その維持に努め社会的なつながりを保ち、豊かな人生を実現するために努力します。

歴史

秋津療育園は、昭和33年の設立より60年以上の歴史の中で培った不変的な思いと時代に合わせた新しい発想をもって、これからも歩み続けていきます。

- 昭和33年 施設開設(21床)
- 昭和37年 財団法人 秋津療育園の設立許可
- 昭和38年 事務次官通達に基づく重症心身障害児施設として承認
- 昭和42年 児童福祉法に基づく児童福祉施設となる
- 昭和63年 社会福祉法人に改め、法人名を「天童会」とする
- 平成6年 施設の増改築し現在の178床となる

施設概要

名称	秋津療育園
所在地	東京都東村山市青葉町3-31-1
開設年月日	昭和33年11月20日
施設の種類	療養介護事業 医療型障害児入所施設
入所定員	178名

お問い合わせ(平日9:00~17:45)

☎ 042-391-1377

